

COVID-19 と SDGs



～コロナ時代の社会変容～

今、世界はわれわれの生命と生活を脅かすCOVID-19の危機に直面しております。COVID-19対策は緊急を要しますが、同時に次なる感染症の蔓延を想定した「コロナ時代」の生活様式や社会を考えることも必要です。あらたな生活、社会を考えることは、SDGsの掲げる目標をどう受け止め、どう行動するかにも繋がります。本シンポジウムでは、COVID-19を契機として、バックカスティング的思考から、コロナ時代の社会変容について、参加者や視聴者へ問いかけたいと思います。

日時

11月10日 火

●開場 12時30分 ●開演 13時
(16時20分終了予定)

会場

シテイプラザ大阪
2階 燦の間

大阪市中央区本町橋2-31

●リアルセミナー、オンラインセミナー同時開催

プログラム

- | | | | |
|-------------------|-------------|--|---|
| 13:00 | 開催挨拶 | 財団理事長 小坂 肇 | |
| 13:10 | 趣旨説明 | 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 教授 阿部 健一氏
財団環境事業選考委員長 | |
| 13:20～ | 基調講演① | | 京都大学総合博物館 准教授
塩瀬 隆之氏 <リモート参加> |
| | | 「いまデザインすべき根源的な問い：
＜技術でゆらぐ信用＞と＜技術でつながる信用＞」 | |
| 13:55～
(休憩10分) | 基調講演② | | 認定NPO法人ムラのミライ 代表理事
中田 豊一氏 |
| | | 「ムラのミライができたことと、できていないこと」 | |
| 14:40～ | 基調講演③ | | Earth Company 共同創設者、共同代表
濱川 知宏氏 <リモート参加> |
| | | 「人と社会と環境を豊かにするモデルの探求
～ Earth Companyの試み～」 | |
| 15:15～ | パネルディスカッション | ●パネリスト 塩瀬 隆之氏、中田 豊一氏、濱川 知宏氏
※塩瀬氏、濱川氏はリモート参加 | |
| | | ●コーディネーター 阿部 健一氏 | |

参加無料

現地参加 50名

事前申し込み制 先着順

ライブ配信(YouTube)

※どなた様でもご視聴
いただけます。

登壇者



塩瀬 隆之氏

京都大学総合博物館 准教授

リモート

しおせ・たかゆき

京都大学工学部卒業、博士(工学)。2012年7月より経済産業省産業技術環境局 課長補佐(技術戦略担当)。2014年7月より京都大学総合博物館准教授 復職。文部科学省中央教育審議会数理探究委員。2017年文部科学大臣賞(科学技術分野の理解増進)受賞。経済産業省産業

構造審議会イノベーション小委員会委員ならびに若手WG座長。2020年大阪・関西万博日本館基本構想ワークショップ有識者。NHK Eテレ「カクノミカタ」番組制作委員。日本科学未来館おや?っこひるば総合監修。福岡市科学館ほか監修多数。著書に『インクルーシブデザイン』(学芸出版社、2014)、『科学技術Xの謎』(科学同人、2010)ほか、近著に『問いのデザイン』(学芸出版社、2020)。



中田 豊一氏

認定NPO法人ムラのミライ 代表理事

なかた・とよかず

1956年、愛媛県生まれ。東京大学文学部卒。アジア学院農場ボランティアなどを経て、1986~89年、シャプラニール=市民による海外協力の会ダッカ駐在員としてバングラデシュで活動。1995年5月から1998年3月まで(社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン事務局長。

以後、フリーランスの国際協力コンサルタントとして活動しながら、ムラのミライ創設者の和田信明が開発した対話術を共同で体系化。2004年から2年間、JICA派遣専門家として家族とともにラオスに滞在。現在、認定NPO法人ムラのミライ代表理事



濱川 知宏氏

Earth Company 共同創設者、共同代表

リモート

はまかわ・ともひろ

ハーバード大学卒業後、NGOスタッフとしてチベット高原で働き、後ハーバード大学ケネディ行政大学院で修士号取得。英国大手財団CIFEにて、インド・アフリカにおける子供の保護・教育に重点を置いたプロジェクトの企画推進・評価等を行う。革新的なテクノロジーを

最貧国へ届けるNGOコベルニクにて国際開発やBOPビジネスの促進に関わり、ソーシャルイノベーションとインパクト評価を専門とする。日本では青少年のグローバル教育にも従事。元東京大学特任教授。世界銀行コンサルタント。国際会議での講義登壇実績多数。2014年、ダライ・ラマ14世より「Unsung Heroes of Compassion (謳われることなき英雄)」受賞。Mana Earthly Paradise 共同創設者。



阿部 健一氏

人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 教授
財団環境事業選考委員長

あべ・けんいち

京都大学東南アジア研究センター、国立民族学博物館等を経て現職。専門は環境人類学・相関地域研究。東南アジア熱帯林で生態学的調査を続けるうちに、森と人、さらには自然と人の関係に興味をもつようになる。その後、環境学に

転じたが、自然と人の関係がいびつにゆがんできたのが地球環境問題、との考えが研究の根底にある。世界水フォーラムにおいてユネスコとともに「水と文化多様性」のセッションコーディネーターを2003年からつとめ、FAOの世界農業遺産の制度設計にも関わった。

参加方法

現地参加

インターネットからお申込みください。

申込フォーム

<https://www.resona-ao.or.jp/>

お申込期限：11月5日(木)

満席になり次第受付終了

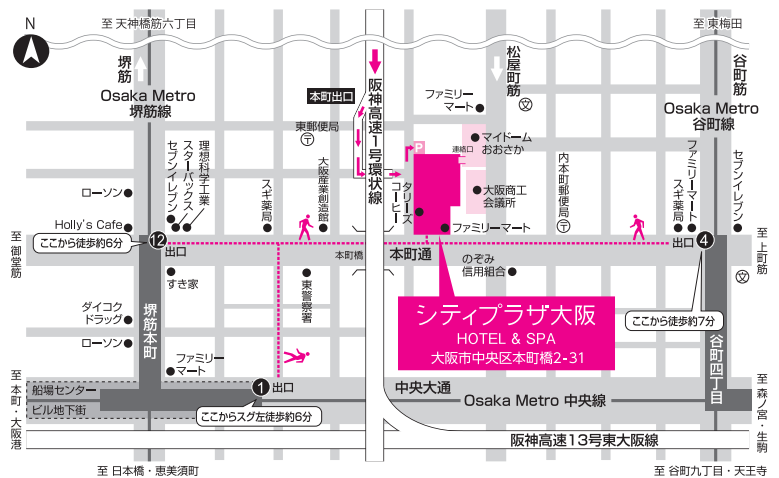


ライブ配信 (YouTube)

You Tubeの公益財団法人 りそなアジア・オセアニア財団チャンネルでライブ配信を行います。どなた様でもご視聴いただけます。

〈配信チャンネルURL〉

<https://www.youtube.com/channel/UCntfwxjWT2YhrYx9kj9q3cQ>



〈アクセス〉 Osaka Metro 堺筋線・中央線「堺筋本町」駅 ⑫、①号出口より徒歩6分
Osaka Metro 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 ④号出口より徒歩7分

注意事項など

【シンポジウム会場での注意事項】

- 事前受付を行い、受講券メールがある方のみ入場・受講可能です。当日参加はいかなる理由があってもお受けできません。
- 感染症予防のため、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- 入場時、検温実施いたします。咳や発熱などの症状がある方は入場をお断りさせていただく場合もございます。
- 会場内の録音、録画は禁止です。
- 登壇者およびその他参加者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為はおやめください。
- 上記禁止事項が認められた場合、今後のセミナー等へのご参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。

【ライブ配信の注意事項】

- 配信の録音、録画、撮影は禁止です。

【その他】

- やむを得ない事情でライブ配信のみに変更させていただく場合もございます。
- ご案内が開催直前になる場合もございますが、あらかじめご了承ください。